

# 看護師募集案内

明和病院で  
あなたの夢を実現！



甲子園に至近!  
球場の救護班担当病院!



甲子園球場に近い立地から、明和病院は球場の救護班担当病院に指定されました。

試合のある日は当番制で球場内で待機します。

また、阪神電鉄鳴尾駅から徒歩5分、大阪や神戸からもアクセス抜群。

## 新明和工業株式会社の概要

明和病院は、川西航空機株式会社(現新明和工業株式会社)が戦時中にご迷惑をおかけした地域の皆様方に何らかのお返しをしたいとの趣旨で、昭和20年に西宮市鳴尾に開設した伝統ある地域密着型の総合病院です。現在の設立母体である新明和工業は、海上や離島での救助活動に使用されている救難飛行艇(海上自衛隊へ納入)、環境保全のためのごみの収集から再資源化を目指した環境設備やダンパー等、様々な製品を送り出し社会貢献をしております。





## 看護部理念

# 私たちが優しく誠実な看護を提供します

### 看護部基本方針

- 一人ひとりの権利を護り、温かい心のある看護を実践します。
- 安全で安心できる質の高い看護技術を追求します。
- 豊かな人間性を養い、専門職としての研鑽に努めます。
- チーム医療における看護師の責任を果たします。
- 地域の人々のニーズに向き合い、地域医療の充実に努めます。
- 看護を通じ、患者と職員の満足の向上を目指します。



### 患者さんとともに、仲間とともに、地域とともに、あたたかい看護を育む

当院は閑静な住宅街に建ち、地域の皆様への医療を担ってきた長い歴史のある病院です。

急性期病院でありながら、地域包括ケア病床と訪問看護センターを併設し、急性期から療養、在宅へのシームレスな医療・看護を提供しています。

さて、当院は脳血管/脳神経領域と循環器外科、精神科などを除き、ほとんどの診療を行っています。とくに消化器外科は高い技術を持った医師が多く、手術数も内容も充実しています。また近年、ER(emergency room)やアスレチックリハビリテーションセンター、ICU/CCUも開設し、大変activityの高い医療を行っています。

病院規模は357床と決して大きくありません。しかしながら、大きな病院ではないからこそパリアフリーな人間関係があり、スタッフ間の温かいつながりがあります。また一人ひとりに行き届いたキャリア支援も行え、それはチーム医療の実践にもつながっています。

activityの高い医療は、パリアフリーな職種間連携と一人ひとりのキャリア開発によって実現できています。看護部理念は医療の原点でもある「優しさ」と「誠実」です。その理念の基盤としているのは「with」です。地域とともに、患者さんとともに、仲間とともに、「with」を大切にする温かい看護を育んでいきたいと思っています。

看護による患者さんの安寧と幸せとともに、それによって看護師も幸せになることをめざし、最善の看護を追求してまいりたいと思います。

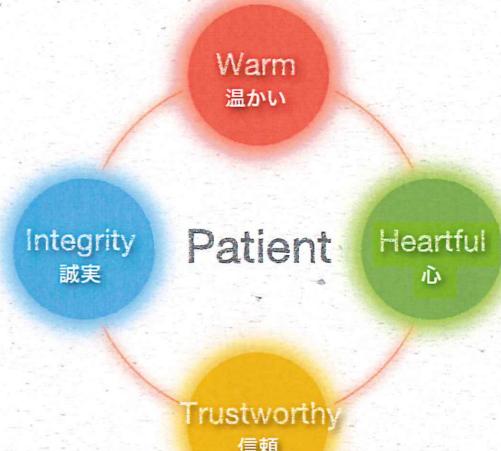


看護部長 滝内 弘江

**WITH**

W: warm  
I: integrity  
T: trustworthy  
H: heartful

温かい、思いやりのある  
誠実性  
信頼できる  
心からの



### 病院理念 親切で信頼される病院を目指す

#### 病院基本方針

- 1 視点を患者さんに置く
- 2 安全文化を醸成する
- 3 急性期病院として医療の質を高める
- 4 医療連携を大切にする
- 5 生涯学習に努める
- 6 働きがいのある職場環境をつくる

#### 病院概要

- 設立：昭和29年10月  
新明和工業（株）(東証一部上場企業)設立  
病床数：357床（一般305床／地域包括ケア46床／ICU・CCU 6床）  
診療科：総合診療科／内科／消化器内科／循環器内科／血液内科／腫瘍内科／  
漢方内科糖尿病・内分泌内科／腎臓内科／人工透析内科／呼吸器内科／  
外科／消化器外科／乳腺・内分泌外科／呼吸器外科／ペインクリニック外科／  
整形外科／リハビリテーション科／皮膚科／形成外科／泌尿器科／小児科／  
耳鼻咽喉科／眼科／産婦人科／放射線科／麻酔科／  
臨床検査科／病理診断科／救急科／歯科／歯科口腔外科  
職員数：610名（看護職員数351名）  
患者数：入院298人/日平均、外来877人/日平均  
関連施設：明和キャンサークリニック  
訪問看護センター明和  
居宅介護支援センター明和

# 明和病院で働く5つの強み

1



## パートナーシップ ナーシングシステム (PNS)

パートナーシップナーシングシステム (PNS) とは、2人の看護師が互いのちがいを活かし、協働、連携して看護を提供することで、当院では平成27年度から導入を開始し、現在は全部署がこの体制で行っています。PNSは日常業務をペアで行うため、互いを尊重し対等な立場で語り合っています。また、知識や技術を与えあい、共に成長していく中で信頼関係を築くことができ、看護の質の向上はもちろん働きやすい職場につながっています。

2



## パブリックミーティング

看護部長・副部長と各部署のスタッフナースがさまざまなテーマで語り合う場です。毎月1回、各部署から1名ずつ参加し、日頃困っていることや病院・看護部への要望などを本音で語り合っています。経験年数を問わずいろいろな年代の看護師が集合し、お茶とお菓子をかこんで活発な意見交換が行われます。また、ここで出された意見は、内容によって病院長、事務部、薬剤部などへ提案します。

2016年度のテーマ(一例)・業務上の無駄なこと、変なこと

- ・うまくいっていますか?緊急入院
- ・事務長と語ろうなど

3



## ローテーション研修・院内留学

ローテーション研修は、卒後1年目の看護師が他部署の看護を経験することで、看護の視野を広げ看護師として成長することが目的です。院内留学は他病棟の治療・看護を研修し、自病棟の看護に役立てるとともに自己のキャリア開発、専門性の確立に役立てます。

4



## 活気ある職場

PNSによりコミュニケーションがますます活発となり、ナースステーション内は先輩後輩の区別なく、常に報告・連絡・相談の会話が飛び交っています。看護部全体に変化に柔軟に対応する力とさまざまな課題に前向きに取り組む風土ができ、毎年各部署が複数の業務改善に取り組み、院内全体の標準化にもつなげています。また、専門・認定看護師などリソースナースも年々増えており、それぞれの専門性は看護師だけでなく医師にも活用されています。

5



## 子育て支援

当院は子育て中の看護師が多く働いています。すぐ近くに保育所が完備され、夜間保育も行っています。夜間保育だけの利用も可能ですので安心して夜勤業務が行なえます。また、平成28年度から病児保育を開始し、子供の病気により看護師が急に仕事を休まなくても良い環境を整え、子育て中の看護師を支援しています。



# 教育と育成のプラン

## 教育方針

1. 安全で安心できる医療・看護を提供できる看護師の育成
2. 患者・家族一人ひとりの生命と人権を尊重できる看護師の育成
3. チーム医療を実践できる看護師の育成
4. 看護の質向上をめざして自己研鑽を続ける看護師の育成

## ●当院の教育体制の概念図



## ノバイス

- 基礎的能力の育成
- 指示に基づく  
日常看護業務の遂行

## レベル 1

- メンバーとしての役割遂行
- 指導による  
日常看護の実践

## レベル 2

- 自律的な  
日常看護の実践
- フレッシュパートナーの  
役割遂行

## レベル 3

- 夜間休日の管理代行
- 後輩の育成
- 自己の看護領域の  
研鑽

## レベル 4

- 実践における  
役割モデル
- 総合的な研鑽

クリニックラダーはひとりひとりの成長に合わせて目標を決め、目標に到達したら次のレベルへすすめる実践能力開発支援プログラムです。

## 教育目標

1. 確実な看護技術を獲得する
2. 信頼できる医療・看護の知識を獲得する
3. 信頼されるヒューマンスキルを獲得する
4. 医療・看護の実践においてキャリアに応じた役割を遂行できる能力を獲得する

## パートナーシップ ナーシングシステム (PNS)

パートナーシップナーシングシステム(PNS)では、1年間活動を共にするパートナーがいます。また、いくつかのパートナーがグループとなって部署の委員会活動やグループ活動を行っています。入職当初、新人看護師は2人のペアナースと一緒に、3人で行動しますので安心して業務が行えます。そして、業務に慣れ、夜勤を始めるころにはペアの一人として先輩と2人で行動することになり、一人前の看護師としての自覚が芽生えます。



(卒後1年目)

パートナーがいることで相談しやすく、ひとりじゃない安心感があります。日々の業務の中で先輩からたくさんのこと教えてもらい、できることが多くなりました。技術面だけでなく、患者さんや家族との関わり方も先輩の姿を見て学ぶことができます。



(卒後3年目)

先輩看護師とペアを組み、業務を行っていくことで、先輩看護師の知識や技術、患者さんの対応の仕方などを間近で学ぶことができ、自身のスキルアップに繋がっています。まだまだ未熟なところがたくさんあり、相談できる先輩がそばにいてくれる環境はとても安心して働けます。未来の自分を想像して後輩に接することができるようになりたいと思っています。

# 新人看護師へのサポート体制

## 新人1年目の年間スケジュール

### オリエンテーション研修（4月）

初日に配属部署を発表。一週間にわたり行う研修プログラムです。医療従事者の心構えにはじまり、医療安全や感染対策、看護実践技術、当院のチーム医療などについて学びます。



### ローテーション研修（8～2月）

新人看護師が自部署の看護に慣れ、部署特有の看護が理解できた頃に、視野を広げてジャンプアップできるように行う研修です。2週間ずつ、2つの部署で研修します。研修場所は希望の部署をマッチングで選びます。化学療法外来、手術室、透析室なども研修対象です。

### フィジカルアセスメント（8～9月）

### ノバイス研修（5～6月）

- ・医療安全：安全な看護の提供
- ・感染防止対策：手指衛生を行う5つのタイミング

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

### eラーニング研修（毎月）

- ・今どきのバイタルサインの評価法
- ・輸液管理とIN/OUTバランス
- ・見逃さない、心電図の異常波形
- ・基礎から学ぶ人工呼吸器管理など

### フォローアップ研修（7月）

入職4ヶ月が経ち、チームメンバーとしての日常業務を行うことと専門職の責任の重さからアリティショックを感じる時期です。自分自身を見つめ、仲間との交流を深めることで、看護職に従事することのモチベーションにつなげていきます。



### ブラッシュアップ研修（12月）

入職して9ヶ月目頃、これまでの自分の成長や変化を確認し、看護師としてのステップアップにつなげていきます。7月の研修に引き続き同じグループでKJ法を通じて、各自の状況と気持ちを整理します。



## 2年次以降の主な研修・教育プログラム

### ラダー別研修

- ・フレッシュパートナー研修
- ・コーチングスキルなど

### e-ラーニング

- ・慢性呼吸不全のヘルスアセスメント
- ・急変シミュレーショントレーニング
- ・リーダー論など



### 全体研修

- ・看護診断について
- ・看護必要度について
- ・PNSについてなど

### 院内留学



### 専門研修

- ・ストーマケア・スキンケア
- ・痛みのマネジメント
- ・がん化学療法
- ・嚥下スクリーニングなど



## 研修プログラム例

	AM	PM
月	病棟オリエンテーション	担当看護師と行動 ・心臓カテーテル治療を受ける患者の準備、出棟、術後の観察
火	担当看護師と行動 ・糖尿病で教育入院中の患者への指導の見学	気管切開、胸水穿刺の見学
水	担当看護師と行動 ・人工呼吸器装着中の患者の観察と日常生活援助の共同実施	
木	外来研修 ・外来化学療法室の見学	・内視鏡室で大腸ファイバースコープの見学 ・血管造影室で肝動脈塞栓術の見学
金	担当看護師と行動 ・透析室への患者の送迎と透析中の見学	1週間の振り返りカンファレンス

ラダー別研修は勤務時間内に行っており、参加したい研修には前もって申し出ることにより、勤務中に研修を受けることができます。また、他の全体研修、専門研修、e-ラーニングなどは時間外に行っていますが参加は強制ではありません。年間計画を見て、自分の参加したい研修に計画的に参加することができます。



## 他部署の看護を体験できるローテーション研修

ローテーション研修では、学びたい、興味のある分野を実践している病棟に2週間研修に行きます。自部署では経験できない疾患の患者さんを受け持つことで、技術や看護援助方法を学ぶことができました。また手術室では、自部署の患者さんの手術を見学することができます。看護師だけでなく医師からも手術中に解剖や手術方式をレクチャーしてもらえた、生きた研修ができました。



# 主な部署と院内の紹介

先進の医療技術と設備をもって、質の高い医療を提供していきます。



## ICU・CCU

ICUはベッド数6床で、侵襲の大きい全身麻酔の術後管理(主に肝胆膵、消化管、呼吸器外科など)の他、急性心筋梗塞、心不全などの循環器疾患や院内の重症患者を受け入れています。看護師は19名で、ICU看護に精通した者だけでなく、新人を含め初めてICU看護を経験する者や、他院の経験者、子育て世代とさまざまですが、PNSで互いに支え合い、OJTや勉強会で互いの得意分野を教え合いながら知識を深め、全科に対応できるよう頑張っています。

優しい先輩方にサポートしてもらっている



## 中央手術室・中央材料室

日々充実して楽しいです

手術室は7室あり、年間3900症例の手術があります。腹腔鏡手術が主流となってきています。スタッフは常勤麻酔科医5名、看護師26名、看護助手(外部委託)で構成しています。手術を受けられる患者さんの安全と安心を第一に考え術前・術後訪問をして看護を評価しています。PNSを導入し先輩・後輩関係なくパートナーとしてお互いを尊重し知識・技術を高められるようにしています。学会・研修会・セミナーなど自己研鑽しながら看護の質の向上を考えています。



## 中央館2階病棟(産婦人科・外科系レディース混合病棟)

産科・婦人科を中心に行われる院内唯一の女性病棟で、産まれたばかりの新生児もいるため、和やかで明るい雰囲気が自慢の病棟です。スタッフ教育は部署内で月2回、講義や実技による勉強会を行い知識や技術の向上を目指し、看護の質・助産の質を高められるよう一丸となって取り組んでいます。院内助産院も開設し、「産む力、産まれる力、育つ力を大切に」をモットーに妊娠期～産後まで助産師が中心にケアをさせていただいている。



アスレティック  
リハビリセンター(北館2F)

訪問看護センター明和

化学療法室(北館2F)

院内助産院  
(中央館2F)

腎・透析センター(本館4F)  
ICU・CCU/中央手術室(本館3F)

レストラン(本館5F)

コンビニエンスストア(1F)  
明和ホール(5F)

職員食堂(東館1F)

ER(東館1F)

北館

中央館

本館

東館

南館

玄関

明和キャンサー  
クリニック

総合健診センター  
(東館1F)



## 東館3階病棟(消化器外科・下部消化管・眼科)

下部消化器外科を中心とした外科・泌尿器科・眼科の混合病棟で、主に周術期の患者さんの看護を行います。その中でもストーマ造設件数が100件/年と多く、皮膚・排泄ケア認定看護師とともに看護を実践することで、専門性の高い知識や技術を習得することが出来ます。また、医師からの疾患に対する講義や勉強会を定期的に開催し、質の高い看護が提供できることをめざしています。

笑顔を絶やさず  
に働いています



## 東館5階病棟(腫瘍内科・血液内科・外科)

主に血液内科・腫瘍内科・外科の化学療法や放射線治療、終末期の緩和ケアを行っており、病棟内には血液内科治療には欠かせない無菌室も完備しています。化学療法は種類が複雑で作用・反作用など新たに勉強することが多く大変ですが、東館5階でしか学べないことがあります。また、経験豊富なスタッフが多いため仕事以外にプライベートの相談もしやすく、とても働きやすい環境で毎日が充実しています。終末期の緩和ケアでは、患者さんと関わる時間も長くとのれので、患者さんだけでなく家族にも安心・安全・安楽に入院生活を送っていただけるよう、精神的ケアにも重点を置いてチームで看護できるように頑張っています。



## 中央館4階病棟(地域包括ケア病棟)

「地域包括ケア病棟」は在宅療養を支援する病棟です。急性期の治療が終了したあと、退院に向けてのリハビリテーションや社会福祉サービス等の調整、在宅療養中の患者さんの一時的な体調管理などを行っています。私たちは、患者さんやご家族の思いを尊重し、院内の関連部署や地域の関係職種との連携を強化し、患者さんやご家族が「安心して笑顔で退院できる」を目標に日々看護を取り組んでいます。

患者さんと一緒に  
がんばります





# 福利厚生



## 職員寮

ワンルームタイプマンションを用意しています。  
(女性用2棟、男性用1棟)  
病院まで自転車で15分圏内、最寄駅は阪神甲子園駅で、とても生活しやすい場所にあります。

■対象者：独身者  
■入居費：月額10,000～18,000円



## 職員食堂

昼食はもちろん、夜勤明けの朝食、準夜の夕食があります。  
昼食は随時、朝食・夕食は申し込み制です。  
メニューは日替わり定食で、昼・夕1食225円（消費税別）、朝1食100円（消費税別）で提供しています。



## アスレティック

アスレティックリハビリテーションセンター、有酸素運動・筋力増強運動機器を使用し、健康づくりや心身のリフレッシュができます。



## ユニフォーム

濃紺のラインが入った白のユニフォームが基本でしたが、職員の希望により新たに活動しやすいスクラップ型のユニフォームを採用し、冬の寒い時期はアンダーウェアの着用も許可しています。また、白色のユニフォームであれば各自の用意で自由に着用できます。

いずれもクリーニングは病院が行います。

## メンタルヘルス相談

職員のあらゆる悩みについて、第2、第4木曜の午後に、臨床心理士（女性）による相談を行っています。相談は自由で、プライバシーは完全に確保されます。

## 育児するナースを応援します！

充実の保育所とフォローオン体制で、子供が急に病気になっても安心して仕事に専念できます。

子育てと仕事の両立は大変ですが、明和病院では、平成28年度より全部署でPNSの体制をとっています。それにより、残業はほとんどなく退勤することができ、子どもが急に体調を崩しても、休暇や早退など快く対応してもらえます。院内保育所も充実していて、夜間保育もありますので、急な残業や夜勤の時にも安心して仕事に集中できます。子どもは楽しんで保育所に通ってくれるので、仕事と子育てのバランスを上手くとりながら働くことが出来ています。

### 保育所

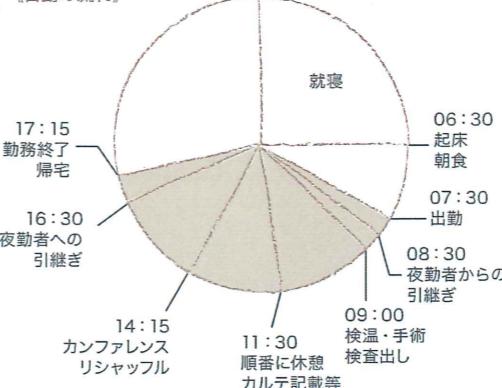
ワークライフバランスのひとつとして、職員専用の保育所が隣接していますので、勤務中も安心して子どもを預けられます。  
保育時間は平日・土曜日の8～18時。延長保育、夜間保育にも対応しています。



## 明和ナースの1日と1週間（2年目）

入職し看護師としての知識の浅さや技術の未熟さ、毎日業務をこなしていくことに必死で、不安や悩みがたくさんありました。目標である先輩方の細かく丁寧な指導や、チームや病棟全体からのサポートがあり、同期や後輩と励まし支え合い、厳しい中でも楽しく働くことができています。明和病院ではPNSを導入しているため、アセスメントもその日のペアとフォローし合います。自分とは異なる視点での患者さんの観察から新しい発見があり、日々技術や学びが深まっています。責任の重さや、限られた時間でたくさんの業務をこなしていく大変さはありますが、色々な科や疾患を学ぶことのできる病棟で看護師として働くことができて良かったと思っています。

### 《1週間の流れ》



### 《1週間の流れ》

月 (日勤)	仕事終了 1人暮らしなので帰って家事
火 (遅出)	午前中予習し13時出勤
水 (夜勤)	夜勤までゆっくり過ごし 昼寝して出勤
木 (夜勤明け)	夜勤明け帰宅後残った 家事などをして夕方早めに就寝
金 (オフ)	1日ゆっくり過ごしたり お出かけしたりして遊ぶ
土 (日勤)	仕事終わりに同期と ご飯を食べに行く
日 (オフ)	買い物や遊びに行く



### （奨学生制度について）

医療法人明和病院看護学生奨学生は、将来当院に就職を希望する方のうち、看護師資格取得を目的とする各種学校在学生に対して、その就学に必要な資金（奨学生といいます）を貸与します。  
詳細は、人事・人材開発室 ☎ 0798-47-9523 にお問合せください。